



2021年5月10日

各位

会社名 味の素株式会社
 代表者名 取締役社長 西井 孝明
 (コード番号 2802 東証第一部)
 問合せ先 グローバル財務部長 水谷 英一
 (TEL. 03-5250-8111)

通期連結業績予想値と決算値の差異に関するお知らせ

2021年1月29日に公表した2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)の通期連結業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想値と決算値の差異(2020年4月1日~2021年3月31日)

単位:百万円

	売上高	事業利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的1株当 り当期利益(円)
前回発表予想(A)	1,075,000	110,000	43,000	78.42
実績値(B)	1,071,453	113,136	59,416	108.36
差額(B-A)	△3,547	3,136	16,416	
差額率(%)	△0.3%	2.9%	38.2%	
(ご参考) 前期実績(2020年3月期)	1,100,039	99,236	18,837	34.37

2. 業績予想値との差異の理由

主として、その他の営業収益で固定資産の売却益等が前回の業績予想を上回ったことに加え、その他の営業費用でも固定資産除却損や引当金等の費用が前回の業績予想を下回ったこと等により、親会社の所有者に帰属する当期利益が前回の業績予想から改善したことによるものです。

(注) 1. 当社グループは、IFRSの適用にあたり、投資家、取締役会及び経営会議が各事業の恒常的な業績や将来の見通しを把握すること、取締役会及び経営会議が継続的に事業ポートフォリオを評価す

ることを目的として、「事業利益」という段階利益を導入しております。当該「事業利益」は、「売上高」から「売上原価」、「販売費」、「研究開発費」及び「一般管理費」を控除し、「持分法による損益」を加えたものであり、「その他の営業収益」及び「その他の営業費用」を含まない段階利益です。

- (注) 2. 当社グループは、前連結会計年度より、包材事業を非継続事業に分類しております。従来より非継続事業に分類している物流事業とあわせ、非継続事業からの利益は四半期連結損益計算書上、継続事業と区分して、売上高、事業利益、税引前四半期利益は継続事業の金額を表示しております。

以 上